

## 2019年度 体協ニュース

No.	2019-④
行事名	板橋区民ハイキング
会 場	神奈川県～三浦半島・岩礁の道～
日 時	令和元年5月30日(木)
主 催	公益財団法人 板橋区体育協会

板橋区グリーンホール横集合・出発6時30分、参加者及び随行員総勢44名で、予定通り貸切バスが出発しました。バスは、首都高速西池袋から入り、途中大黒ふ頭PAで休憩して第三京浜を通り、予定より早い8時40分には大浦海岸松輪バス停に到着しました。

間口漁港までゆっくり歩き、軽く体操をしました。9時10分から岩礁の道を歩き始めました。曇り空も次第に雲が切れ太陽が顔を出し始めました。劔崎灯台で休憩し、途中、房総半島や、伊豆大島を遠くに見ながら、奇岩の前で記念撮影したりしながら、江奈湾に到着しました。漁港レストラン前で、少し早めの昼食をとり、江奈湾近くの松輪海岸バス停から少しの距離ですが、貸切バスで移動しました。昆沙門湾から再び岩礁の道を歩き始め、途中、カニや小魚などと、地質時代の第三紀層の堆積岩や、さまざまな地層とその後風化作用などでできた地形、海食洞やポットホールなどを見学しながら、目的地の、宮川湾に12時35分ごろに到着しました。宮川湾は、長閑で穏やかな湾で、しばし漁港の雰囲気を楽しみました。

三浦市場の「うらり・マルシェ」でショッピングを楽しみ、「ホテル京急油壺観潮荘」で太平洋を臨みながら温泉を楽しみました。帰路は多少渋滞もありましたが、予定より少し早い17時45分に、グリーンホール前に到着しました。  
(文責・写真 下野敏弘)



1班



2班



3班



4班



5班



※次回は、9月27日（金）静岡県 富士山・宝永火口の予定です。（詳細は、体育協会 HP・広報いたばしに掲載します。）富士山の南東側山腹には大きな噴火口があります。江戸時代に噴火した、富士山では最も新しい宝永山の噴火口です。その火口を横断するコースです。

※来年度、5月は、西沢渓谷を予定しています。

西沢渓谷は、秩父多摩甲斐国立公園内に位置し国内屈指の渓谷美を誇る景勝地です。

巨大な花崗岩（かこうがん）を清流が浸食してできた渓谷は、天然の芸術のごとく、原生林を流れる溪流がいくつもの滝を作り、神秘的な魅力に満ちあふれています。

